わっか

WAKKA

おかげさまで60号発行！

鳥取市のまちなかを応援する情報誌

2026
AUTUMN&WINTER
vol.60



特集

まちを撮り、日常を見つめる

FREE
ご自由にお取りください



まちを撮り、日常を見つめる

医療法人松下歯科医院 理事長
松下（まつした） 理一（りいち） さん

あおき写真制作室 代表
青木（あおき） 幸太（こうた） さん

まちも、人も、移り変わりゆくもの。だからこそ、写真に「今」を写し、確かにここにあったことを残しておきたいと思うのかもしれない。また、写真は、立ち止まって日常を見つめ直すことでもある。いつもそこにある風景や暮らしを、あらためて愛おしく感じるきっかけになることもあるだろう。歯科医をしながら40年前から写真を撮り続けている松下理一さんと、生まれ育ったまちなかを拠点に写真を生業とする青木幸太さん。写真に残すことを通して、まちなかの日常を見つめているふたりにお話を伺った。

鳥取を撮り始めたふたり

「あ、ここ。僕、いつもここを通って仕事場に行くんですよ。へえ、昔はこんな感じだったんですね」

きれいにファイリングされたリバーサルフィルムが、ずらりと並ぶテーブル。松下さんが40年前から撮りためてきた写真を前に、青木さんは、見覚えのある風景を見つけては声を上げる。本通り沿いのビルをリノベーションしたスタジオで、ふたりの会話が弾んでいた。

「当時、性能の良いカメラが出て、それを使っていましてね。それを仕事以外にも使ってみようと持ち出して、植物や昆虫、街並みなどを撮り始めたんです。最初に目的があったわけじゃなかったんですが、好きで撮りためてきました」（松下さん）

鳥取駅前で長年、歯科医院を営む松下さん。歯科医として症例の撮影以外に、鳥取で暮らすなかで出会った植物や昆虫、街並みなどを撮り続けてきた。一方、フォトグラファーの青木さんは高校生の頃、若桜街道にあるヤマガタカメラ店に通い、写真の世界へ。現在は、広告写真や人物撮影を手がける傍ら、日常の風景を撮りためている。

「去年のTOTTORI SAND ARTでリバーサルフィルムを投影するワークショップを開催したんです。松下先生の写真があって成り立ったと言っても過言ではなかったくらいで、みんなで盛り上がりましたね」（青木さん）



▲マウントと呼ばれるケースに1コマずつ収められたリバーサルフィルム

写真が教えてくれること

花見橋から遠くに久松山を望む景色。今は閉店してしまったたこ焼き屋。桜が満開に咲く袋川沿い。しゃんしゃん祭りで踊る傘の列。松下さんの写真に写っているのは、確かに、そこにあった風景ばかりだ。

「変わらないものもあれば、変わっていくものもあります。まちなかの景色が変わっていくことを楽しみながらも、なくなっていく建物や風景もある。だから、自分の中では『急がなきゃ』という思いがあります」（青木さん）

〝今〟を残すと同時に、撮ることで気づくことや感じることがあるという。

「人口も減り、シャッター街が増える一方ですが、嘆くばかりではいけません。写真は、目の前にあるものを見つめること。昔のようにはならないかもしれないけど、若い人たちにも、足元にある風景に目を向けてもらい、ここで活動してもらいたいという気持ちもあります」（松下さん）

AIによってさまざまなものが生み出され、デジタル化によって便利なことが増えた今。そんな時代に、写真を撮り続けるふたりは何を思うのか。

「今は、本当にスピードが早い。便利になった良い面もあるけど、自分で時間をかけてやることで見えることもあると思うんです」と松下さんが話すと、「暑い夏の中、わざわざアーケードより上から見える場所を探して松下先生が写真を撮った。そのプロセスが写真にはありますよね」と青木さんが続けた。

そこにあった風景や人々の営み。そして、その景色を自分の目で見つめ、時間をかけて残してきた人の存在。写真には、さまざまなものが刻まれている。それは未来へと繋がっていく。「自分のアイデンティティ、ルーツをしっかり残していく。次世代の人たちに見てもらえたらいいかな」と青木さん。今日もふたりは、カメラをぶら下げ、まちを歩く。



▲TOTTORI SAND ART 2025でのリバーサルフィルム投影の様子。今年は11/15にスライド上映&トーク「TOTTORI 1991」を開催(詳細は裏表紙へ)。

写真撮影・文／藤田和俊



Galleryそら presents

わたしの好きなまちの○○

santana cotoya



伊吹春香（いぶきはるか）さんの好きな○○は…

作家さんの目線で鳥取のまちで見つけた『好き』を、作品でご案内

私が借りているアトリエから歩いてフラッと寄れる、古道具と雑貨のお店santana cotoya（サンタナ コトヤ）さん。初めてここを訪れた時（20代前半くらい？）、鳥取にこんなお店があったとはと感激したのを今でも覚えています。

店内には昭和の高度経済成長期に作られた品物がずらり。生活に馴染みやすそうな個性的なデザインのアイテムが私好みで、行くたびにワクワクするのです。

お店の造りも、アールがかった下がり天井が可愛くて、木のカウンターやオレンジ色の照明、適度に置かれた観葉植物、ラジカセから流れるBGMなど、空間自体が心地いい…。窓から見える街並みがいつもよりいい感じに見えます。初めてお店に入ったときは、まるで宝物を発見したような気持ちになりました。

ここで購入した緑のデスクライトや、雪見だいふくのようなフロアライト、張地が濃い赤色のスツール、大理石調のローテーブルなど、本当に気に入って選んだものは、使う度に毎回ちょっと嬉しくなります。もう製造されてないものばかりなので、見つけた時がまさに旬です。

余談ですが、小学生の頃、若桜街道に気になる陶器屋さんがあったのですが（ショーウィンドウにいろんなカップが綺麗に並んでいた）、いつの間にかなくなってしまい、ときどきフッと思い出してはどこにあったんだろうと思っていました。もしかしたら店主の柴田さんなら知ってるかもと思ってお聞きしたところ…なんとsantana cotoyaさんの下の3軒隣の店舗にあったことが判明！長年の謎が解けて、とってもスッキリ。街の小さな歴史を共有できて、なんだか嬉しい気持ちになったのでした。

文・イラスト　伊吹春香



イラストレーター・伊吹春香さんといえば、レトロでアンニュイな女性のイラストを思い浮かべる方も多いのではないでしょうか。

FIATの広告イラストを手がけるなど、幅広いデザインワークも魅力。街の中でその作品を目にする機会も多く、地域に根差した活動が印象的です。

これからも、伊吹さんならではのロマンチックでストーリー性のある表現で、鳥取の街を盛り上げてくれることでしょう。

Galleryそら オーナー　安井敏恵

伊吹春香さんのイラストによる旅するマグネットが県内外の人に大人気。11/5から個展も予定。ファンの方必見です！

Galleryそら / gallery shop SORA
鳥取市栄町658-3
TEL:0857-29-1622
ギャラリーそら

まちなかの取り組みをご紹介します

とっとりまちづくり



鳥取駅周辺情報を発信する公式キャラクター「山白鳥のホワイチョさん」

知ってほしい！市民の皆さまが主導する 中心市街地活性化・鳥取駅周辺再整備事業

「鳥取市中心市街地グランドデザイン」の検討が始まりました！

中心市街地の目指す将来像とその実現に向けた方策を取りまとめる「鳥取市中心市街地グランドデザイン」の作成に関する検討会議が始まっています。

このグランドデザインは、令和９年度に策定予定の「第５期鳥取市中心市街地活性化基本計画」の中核に位置付けることとしています。

※詳しくは、鳥取市公式ウェブサイトをご覧ください→



開催スケジュール

- 令和８年　９月２９日　第１回検討会議（実施済）
- 令和８年12月予定　第２回検討会議
- 令和９年　２月予定　第３回検討会議





◎お問い合わせ先：**鳥取市 都市整備部 まちなか未来創造課**　鳥取市幸町71鳥取市役所本庁舎5F　53番窓口
TEL:**0857-30-8331**　FAX:**0857-20-3953**　E-mail:**machinakamirai@city.tottori.lg.jp**

「鳥取えきまち市民会議」が発足しました！

鳥取の「えき（鳥取駅・駅前広場・複合施設など）」と「まち（商店街・中心市街地・鳥取城跡周辺）」のあり方を、参加者がまちづくりのサポーターとして考え、実現へとつなげていくための市民会議が発足しました。

鳥取市と鳥取大学が連携し、複数回の会議を経て得られた意見を取りまとめ、施設の計画につなげていきます。



開催スケジュール

- 令和8年　9月 6日　第１回市民会議（実施済）
- 令和8年10月31日　第２回市民会議
- 令和9年　1月予定　第３回市民会議



鳥取駅周辺情報を発信する公式キャラクター「リズミー&Oh!るりちゃん」



メンバーを募集しています！

まちづくりのサポーターとして、未来志向でアイデアの創出やコンセプトの検討に関わっていただける方は、ぜひご参加ください！

※詳しくは、鳥取市公式ウェブサイトをご覧ください→



◎お問い合わせ先：**鳥取えきまち市民会議事務局**　E-mail:**tottoriekimachi@gmail.com**

わっか
2026
AUTUMN&
WINTER
vol.
60

秋はまちが楽しい!!
わっか隊のまちなか散歩のススメ





公開制作 & 展示



「人造洞窟公開制作＋
帰ってきた八田人造石展」
[アーティスト]
八田公平
11.7㊏~15㊐
KROW TO COFFEE 横ガレージ
お菓子と器と et-to

展示



「地球と響き合う心地よさ」
[アーティスト]
あめつち..
11.7㊏~15㊐ 10:00−17:00
まちやどOTTORI えびすまち1F

展示



「Wave Nation」
[アーティスト]
東京音響工芸×青木幸太
11.7㊏~15㊐ 10:00−17:00
あおき写真制作室

展示



「小さな巨匠たちのサンドアート展
〜砂で彩るまちなかギャラリー〜」
[アーティスト]
青野純子×遷喬小学校のこどもたち
11.7㊏~15㊐ 10:00−17:00
•Cinema Door
•SHEEPSHEEP BOOKS
•日乃丸温泉
•ジューススタンドめじろ

まち歩き、砂の芸術祭。

TOTTORI SAND ART

トットリ サンド アート

2026
11.7 Sat ＿ .15 Sun + .29 Sun

地域と連携。大人から子どもまで、
みんなで楽しめる秋のまち歩きアートイベント。

【各イベントのご予約や最新情報はこちらから】

《 Web
tottorisandart.com

Instagram 》
tottori_sand_art

ワークショップ 予約優先



「鳥取砂丘の砂でつくる
小さな砂ピローづくり」
11.7㊏ 10:00−17:00
まちやどOTTORI えびすまち1F

ワークショップ 要予約



「砂で描く、日光写真」
11.14㊏ 10:00−11:00
11:00−12:00
五臓圓ビル2F ギャラリー

映画上映 予約優先



「TOTTORI SAND CINEMA」
[上映作品]
シラート/バグダッドカフェ 4k
11.7㊏~15㊐
Cinema Door

スライド上映＆トーク 予約優先



「TOTTORI 1991」
11.15㊐ 16:00−
クロスパーティー 17:30−
Cinema Door

デジタルスタンプラリー



「木製がちゃで
景品をもらおう」
11.7㊏~15㊐ 10:00−17:00
まちやどOTTORI えびすまち1F

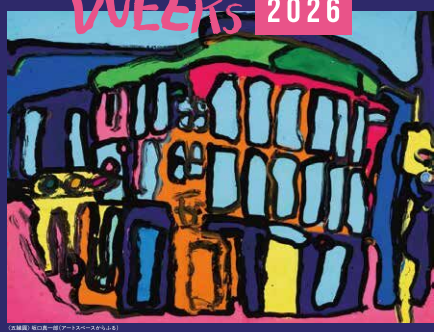
人形音楽演劇×ダンスパフォーマンス 予約優先



「棄て去られ忘れられたモノへの記憶
−tribute to the sand dunes−」
11.29㊐ 開場14:30 開演15:00
島根銀行旧鳥取支店

わたしたちの「まち」で、フクシとアートに出会う。

フクシ×アート WEEKS 2026
FUKUSHI × ART

アートで繋ぐ、この"まち"の宝探し
ま ち な か
サテライトギャラリー

ピックアップアーティスト
坂口真一郎 作品展
イロとりどり
〜 坂口真一郎の軌跡 〜

10月31日(土)−11月23日(月・祝)
会場：鳥取市中心市街地商店街

主催 | フクシ×アートWEEK実行委員会(事務局:アートスペースからふる)
実行委員会 | 鳥取市、鳥取県、鳥取市商店街振興組合連合会、
鳥取市中心市街地活性化協議会、十人十色、鹿野第二かもみ園
特別協力 | あいサポート・アートセンター

鳥取県はーとふる
アートギャラリー合同展
"はーとをふるわせて"

"まち"に彩りを
シャッターアート

"まち"の宝探し
スタンプラリー

交流から生まれた、アートの芽吹き
アートクル展！

フクシ × アートフォーラム
「アートの力」
11月15日(日) 15:30-17:00
会場：鳥取県立生涯学習センター
入場無料
小林 瑞恵 氏
社会福祉法人愛成会 理事長
アートディレクター、キュレーター
櫛野 展正 氏
アーツカウンシルしずおか
シニアプログラム・ディレクター



本のあるお店をめぐって、本のある生活を。
ENJOY BOOK WEEKS
2026 SAT 10.24 ▶ 11.8 SUN



ENJOY BOOK WEEKS
# この町と100人の選書。
2026年10月24日(土)−11月8日(日)
10:00−18:00 1日休み

何度も読んだ本。昔読んだ本。誰かに勧められて好きになった本。
あなたの好きな一冊と、その理由を教えてください！集まった100冊は、みんなの言葉と一緒に展示します。本を通して、この町に暮らす人の「好き」や「大切」が見えてくる。そんな風景を一緒につくりませんか？

あなたの「好きな本」を集めています。

発行／鳥取市中心市街地活性化協議会・鳥取市都市整備部まちなか未来創造課　協力／鳥取市商店街振興組合連合会
わっかに関するお問い合わせ先／鳥取市中心市街地活性化協議会"まちなかシェルジュ"(鳥取県鳥取市栄町609加藤ビル 鳥取市まちなかビジネス共創スクエア「カトカミ」1F)
TEL:0857-39-0777 FAX:0857-39-1222 E-mail:info@tottori-machinaka.com WEB:https://www.tottori-machinaka.com/

[表紙写真] 久松山を望む花見橋通りにて、松下 理一さんと青木 幸太さん　撮影／藤田和俊